

認定特定非営利活動（NPO）法人
緩和ケア支援センターコミュニティー

NPO
緩和ケア
支援センター
FUKUOKA

はなだより

13



CONTENTS

本部だより

事業所だより

ワンポイントアドバイス

利用者様作品集

2021
June



認定特定非営利活動法人

緩和ケア支援センターコミュニティ

一緒に暮らしてきた家だから
思い出いっぱい町だから
みんながいる場所だから
ずっとここで生きていきたい
私たちはそんな気持ちを支えます
お一人お一人の生活を大切にします
地域の方の健康や福祉の増進に寄与します
地域のコミュニティ作りのお手伝いをします

～コロナ禍の中での「命」と「寿命（いのち）」～

”救える命が救えない！” “どんなに頑張っても指の間から命が零れ落ちていく…”

今、コロナ感染拡大地域の医師や看護師から漏れてくる悲痛な叫びです。昨年の今頃は、正体不明のウイルスに皆が緊張状態でしたが、何度も繰り返される自粛規制を潜り抜けてきて、“私（自分）は大丈夫” という変な安心感を持つようになってきたのでしょうか。今回の変異ウイルスの感染拡大の恐ろしさをテレビ等で見聞きしても、人の動きはそれほど止まらず、毎日のように死にゆく人が増えています。

“命”は“寿命（じゅみょう・いのち）”とも言われます。天寿を全うする・・・その人が持つ寿命の長さは其々ですが、一人一人が自分の人生の物語りを最期まで生きることだと思います。

当法人が運営している事業所の「デイサービスこの花」や「三丁目の花や」には90歳を過ぎてもお元気で通って来てくださる方が何人もおられます。古いタオルを手縫いして雑巾を作って、近くの保育園に届けたり、事業所の玄関やテーブルに飾るお花を活けたり、皆で梅干しや白菜のお漬物を作ったり、お元気なころの暮らしの営みを思い出されて生き生きと過ごされています。今、スタッフは常にマスクを着用し、食事の時は密にならないように席の配置を考えたり、様々な感染防止対策をおこないながら、コロナ禍の中にあっても、皆様から笑顔が消えることなく、気持ちよく過ごして頂けるようお世話させて頂いています。

お一人お一人が、ご自分の人生を生ききり、寿命を全うできることを心から願っています。

理事長 平野頼子



看護小規模多機能型居宅介護 三丁目の花や

今年度のスローガンは“みんなに優しい ノーリフトケア”です。
感染予防をし、密にならないよう配慮し日々活動しています
コロナ渦でなかなか外出は難しいですが、花やの中でできることを見つけ楽しく過ごしています

お花見



節分の日

鬼に向かって豆を投げろ～！！



立派なこいのぼりを頂き利用者さんと一緒に上げました



お雛様



食器拭き、洗濯物干し
昼食準備など
いつもお手伝いいただき
ありがとうございます





訪問看護事業

訪問看護ステーション はな

新型コロナウイルス感染症がまだ終息には至っておりませんが、当ステーションでは今後も感染防止対策を徹底して、再度気を引き締め訪問いたします。

利用者様やご家族に安心して生活していただけるよう、スタッフ一同頑張ります。



令和3年度スローガン
安心と希望を届ける看護

感染対策では
手洗い・消毒
飛沫防止
が重要です

手洗い、消毒に加え、ステーション内のアルコール等での拭き上げ、シールドの設置、訪問毎に訪問車両内の消毒

発熱された方への訪問は専用のバイタルセットを自宅に用意し、玄関で防護服等を着用します



訪問看護ステーションはなをご利用されている母里様より、訪問車として「ホンダ N-WGN」の寄贈がありました。

「はな」らしい素敵なピンク色で、室内も広く、バックモニターをはじめ安全装備も万全で！スタッフ一同大感激です！！母里様、ありがとうございます。安全運転で仕事頑張ります。



地域密着型通所介護事業

デイサービス この花

朝の笑顔と声かけあい
一日の元気の素となる

デイサービスこの花の今年度スローガンです。
皆さんに、フェルトで一文字一文字、ひと針ひと針、
縫い付けていただき、大作が出来上がりました。



コロナ禍ではありますが、天気が良い時は感染対策をして、近所にお出かけしています。自然に触れて皆さんも生き生きされています。また、今年も地域の清掃活動に参加し、近隣の保育園には、皆さんが手縫いした雑巾を届け喜んでいただけました。これからも地域との交流も大切にしていきたいです。



皆さんの特技や趣味
を生かし、毎日楽しく過
ごしていただけるよう
様々な活動をしていき
ます。

ケアプランセンターはな

今年度の介護保険の改定は、全体的には大きな制度改革は無く、負担者負担としては、ほとんど変わりませんでした。新型コロナの影響を受け、感染症や災害への対応力強化が掲げられたものとなっていました。（今年の9月末まで全事業者へコロナ対応の加算があり）

・今年例年より太平洋高気圧が早く強まって季節の進みが早く、5月中旬から梅雨に入ってしまった。体調を崩しやすいこの時期、夏に向けて脱水予防に気をつけましょう。コロナ禍でマスクを着ける機会が増えた今、

- ①マスク内の温度が上がっている事で、口や喉の渇きを感じづらくなります。
- ②知らないうちに脱水が進んでいるかもしれません。定期的な水分補給に努めましょう。

日頃の自分の体調を観察して、脱水予防に努め、じめじめ梅雨・暑い夏を乗り切りましょう

第6回 ワンポイントアドバイス

入浴がもたらす3つの効果



■温熱作用

湯船につかると体温が上がり、血流が良くなります。その結果、新陳代謝が高まって体内の老廃物や疲労物質が除かれ、疲労回復やコリ、痛みがやわらぎます。

■水圧作用

体にかかる水圧はウエストが3~5cmも細くなるほど！皮下の血管も圧迫されるため、手足にたまった血液が押し戻されて心臓の働きが活発になり、血液やリンパの流れを良くします。

■浮力作用

プールや海に入ると体が浮くように、水中の浮力により、体重は普段の10分の1に。体重を支える筋肉や関節を休め、体全体の緊張がほぐれます。

38℃~40℃のぬるま湯でリラックス

お風呂は、湯の温度で効果が異なります。

42℃以上の熱い湯では、交感神経が優位な興奮状態になり、40℃くらいのぬるめの湯では副交感神経が優位なリラックスした状態になります。

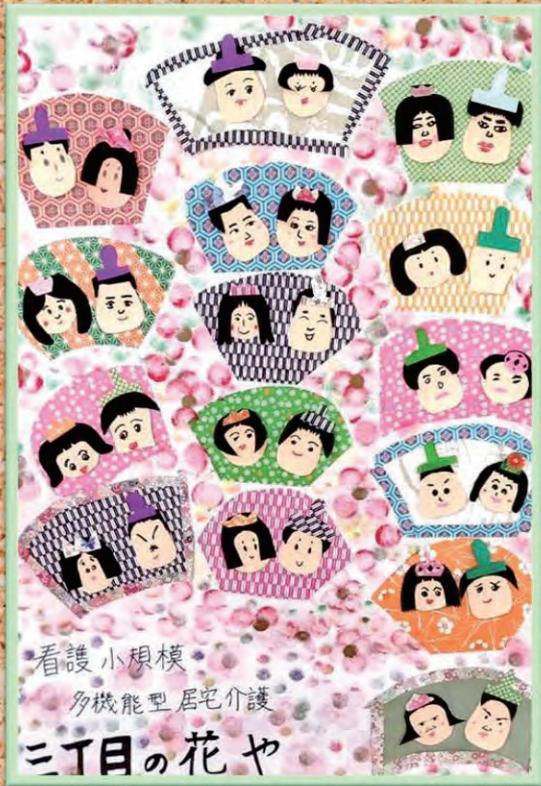
おすすめは、ぬるま湯の湯に、全身なら10~15分程度、半身浴であれば20~30分程度つかることです。

温熱作用

水圧作用

浮力作用

作品展



ひな祭り (左) 桜と菜の花畑 (中) 梅雨入り (右)
三丁目花や ご利用者様一同



ミトンとティシュカバー (左)
藤の花 (右上) 作業台 (右下)
この花 利用者様



○本部 認定特定非営利活動(NPO)法人 緩和ケア支援センターコミュニティ



TEL 092-834-6741 FAX 092-894-5580

E-mail info@kanwa-care.jp

URL http://www.kanwa-care.jp



○訪問看護事業



訪問看護ステーション はな

TEL 092-834-6538

FAX 092-894-5580

○居宅介護支援事業

ケアプランセンター はな

TEL 092-834-6548

FAX 092-894-5580

○地域密着型通所介護



デイサービス この花

TEL 092-834-6748

FAX 092-894-5580

〒819-0052

福岡市西区下山門2丁目9番6号



○看護小規模多機能型居宅介護 三丁目の花や



TEL 092-805-8313

FAX 092-805-8312

○三丁目の花や 訪問看護ステーション

TEL 092-805-8311

FAX 092-805-8312

〒819-0161

福岡市西区今宿東2丁目2番10号

法人会員募集・寄付金のお願い

※入会金不要
正会員 年会費 3,000円
賛助会員 年会費 3,000円

振込先 ゆうちょ銀行
口座番号 01710-3-140222
特定非営利活動法人

皆様の温かいご支援お待ちしております

緩和ケア支援センターコミュニティ